

コスモスの架け橋

～コスモスしえんだより～

和歌山県立紀伊コスモス支援学校

支援教育部 令和6年度



和歌山県立紀伊コスモス支援学校は、和歌山市（北東部）・岩出市・紀の川市（貴志川町）を学校区としており、小学生から高校生まで在籍している特別支援学校です。



コスモスしえんだよりに名前をつけました。

「特別支援教育への架け橋となって、様々な情報を届け、学校間の繋がりがりや先生同士の繋がりをつくる通信にしたい」という願いがこめられています。

特別支援学校のセンター的機能について



コスモス支援学校では、地域の幼稚園、小・中学校、高等学校等の教員に対して、主に以下に挙げる支援を行っています。

- ①教育相談・巡回相談（こどもの実態把握や支援方法についてなど）
- ②研修協力（特別支援教育の啓発、障害特性の理解、自立活動についてなど）
- ③特別支援教育に関する相談・情報提供
- ④サマーセミナー（地域の小・中学校等教員に向けた本校主催の研修）
- ⑤公開授業・公開研究会（秋頃に本校の授業を公開し、研究協議を行っています）



※④、⑤につきましては、期日が近づきましたら詳細をご案内させていただきます。

相談内容（例）

- ・なかなか落ち着いて取り組めなくて・・・
- ・対人関係がうまくいかなくて・・・
- ・合理的配慮の提供ってどういうこと？
- ・自立活動について教えてほしい
- ・支援学校の教室環境や教材を見てみたいなど

相談方法

- ・電話による相談
- ・本校に来ていただいての相談
- ・本校から訪問しての相談

どうやって申し込むの？



まずは、お電話をいただけたらと思います。

和歌山県立紀伊コスモス支援学校 TEL:073-461-6500

お気軽にご相談ください。

担当：西浦



サマーセミナーのご案内



8月5日(月)の午後に、本校にて「サマーセミナー」を実施します。

地域の幼稚園、小・中学校、高等学校等の先生方を対象に、コスモス支援学校を知っていただくきっかけにするとともに、様々な校種の先生方が知り合い、学び合う機会になれば・・・と思っています。

また、昨年度好評だった自立活動の教材展示や、教室環境の見学、学級で使えるレクリエーション体験も企画中です。詳細は、後日案内をお届けします。



交流及び共同学習について



交流及び共同学習は、幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校が行う、障害のあることとも障害のないこととも、地域の障害のある人が触れ合い、共に活動する学習です。

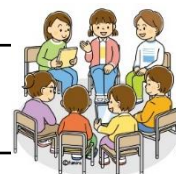
障害の有無にかかわらず、同じ場で活動を共にすることで経験を深め、社会性を養い、豊かな人間性を育むとともに、お互いを尊重し合う大切さを学び合う機会となります。

紀伊コスモス支援学校では、小・中学校、高等学校の児童生徒と触れ合い、活動を共にする中で、相手の人格や個性を認め合い、尊重し合う態度を育むために交流及び共同学習に継続して取り組んでいます。

小学部

【居住地校交流】児童の居住地にある小学校へ行き、活動をする居住地校交流を行っています。紀伊コスモス支援学校では、1年から6年生まで40～50名の児童が居住地校交流を実施しています。

活動事例：音楽・体育・図画工作・特別活動(レクリエーション)など



中学部

【ふれあい交流】生徒の居住地にある中学校へ行き、活動をする交流を行っています。中学部では20名近くの生徒が交流学习をしています。

活動事例：特別活動(レクリエーション)など

【生徒会交流】和歌山市立紀伊中学校と本校中学部の生徒会同士が交流を行い、体育祭など中学校の行事に参加をします。

高等部

【生徒会交流】今年度は、県内全ての支援学校が和歌山県高等学校生徒会連絡協議会に所属予定です。各校の生徒会が協議の中心となって連絡を図ったり、相互親睦を図ったりすることを目的としています。本校高等部の生徒会は、夏期休業中に開催される夏期ゼミに参加予定です。

